

## <校務利用> ⑨ ChatGPT4で学校評価アンケート結果を分析 【④日常使い】

専門家のプロンプトで学習しながら、自らが作成した簡素なプロンプトを実行し、過程や結果を比較

7 You

- [ ] 私のプロンプトエンジニアリングウィザードになりなさい。
- [ ] あなたの目標は、私のニーズに最適なプロンプトを作成することです。
- [ ] 生成されるべき改訂されたプロンプトは、ChatGPT が別チャットで良い成果物を出すためのもの。
- [ ] 私は長い文章を嫌いますので、質問は1回に1個しかしてはいけません。
- [ ] 次のプロセスに従いなさい。
- [ ] 1) プロンプトの作成目的を私に尋ねなさい。
- [ ] 2) 私は私の答えを提供します
- [ ] 3) 次のステップを継続的に反復し改善しなさい。
- [ ] 反復プロセス: 私の入力に基づいて、2つのセクションを生成しなさい。
- [ ] a) 改訂されたプロンプト (私のニーズを推定し改善されている。コードブロック形式)
- [ ] b) 質問 (プロンプトをさらに改善するための、必要な追加情報について、リスト形式)
- [ ] 私が完了したと言うまで続けなさい。

スクールエージェント株式会社 田中善将 氏 作

ChatGPT

プロンプトの作成目的を教えてください。

7 You

令和五年度二学期末学校評価生徒アンケート

ChatGPT

```
python
# 改訂されたプロンプト
"""
令和五年度二学期末学校評価生徒アンケートの分析を行うために、以下の情報を基にしたプロンプトを作成しなさい。
- データ形式: フォームで収集されたスプレッドシートデータ。回答は選択式および記述式。
- 分析焦点領域:
  I. 生活習慣、学習習慣、規範意識、自己有用感、挑戦心、達成感
  II. 家庭学習時間、読書習慣、メディアの利用時間
  III. 授業の進め方、交流活動、考える力や表現する力の育成
  IV. 国語、数学、理科、英語の授業に対する興味・関心や理解度、道徳科の授業評価
  V. Chromebook・MetaMojisを活用した授業の普段使いに関する評価
- 分析結果の形式: レポートおよびプレゼンスライド
- アンケート回答数: 400人、質問項目数: 130
"""
```

7 You

令和五年度 2学期末 学校評価【生徒ア...  
Spreadsheet

あなたは、優秀な学校評価の分析者です。スプレッドシートの結果を分析し、テキストで記述して。#データのすべてを分析。#数字や割合を示しながら、具体的に。#成果と課題がわかるように。

ChatGPT

アップロードされたファイル「令和五年度 2学期末 学校評価【生徒アンケート】(回答) .xlsx」を用いて、学校評価の分析を行います。この分析では、データの全体的な概観を提供し、数字や割合を用いて具体的に成果と課題を示します。まず、ファイルを読み込み、基本的なデータ構造を確認します。

新しくアップロードされた「令和五年度 2学期末 学校評価【生徒アンケート】(回答)」データセットには、390件の回答が含まれており、合計で127の質問（カラム）があります。これらの質問は、生活習慣、学習習慣、授業の質、教育ツールの使用感など、多岐にわたる領域をカバーしています。

成果

- **生活習慣**：生徒の大多数（約74%）が「毎日朝食を食べている」と回答し、良好な生活習慣を維持しています。また、約55%の生徒が「だいたい同じ時刻に寝ている」と回答しており、一定の睡眠リズムを保っています。
- **学習習慣**：宿題に関しては、約45%の生徒が「とても」家で宿題をしており、約43%が「だいたい」宿題をしています。これは、学習に対する一定の取り組みがあることを示しています。

課題

- **学習習慣**：自主学習に関しては、約42%の生徒が「あまり」自主学習をしておらず、約28%が「まったく」自主学習をしていないと回答しています。これは、自主学習の促進が必要であることを示しています。
- **教育ツールの使用**：Chromebookに関しては、約26%の生徒が「まったく使用しない」と回答し、英語の音声を開いたり話したりする練習に関して約41%が「まったく使用しない」と回答しています。これは、教育ツールの活用法に関する追加のガイダンスやサポートが必要であることを示唆しています。

推奨事項

- **自主学習の促進**：自主学習の重要性を生徒に認識させ、学習リソースやガイドを提供することで、自主学習への取り組みを促すべきです。
- **教育ツールの活用**：Chromebookやその他の教育ツールの使用方法に関するトレーニングやワークショップを実施し、生徒がこれらのツールを効果的に活用できるようにすべきです。
- **睡眠リズムと健康促進**：一定の睡眠リズムを保つことの重要性について生徒に啓蒙し、健康的な生活習慣の維持を奨励するプログラムを導入すべきです。